



## 活動の成果

コムサロン21は、「誰もが輝く未来のために」という理念のもと、「人と人、人と地域の交流の場の提供」を使命として活動してきました。令和7年度は、持続可能な運営基盤づくりに向けた“新たな挑戦の年”として、事業計画に基づく取り組みを進めました。

まず、挑戦の年として位置づけた「小商い支援プログラム」では、ひめじ若者サポートステーションに登録いただいた若者が自ら製作した小物類の販売や地域企業からの内職作業に取り組みました。売り上げは合計で約4～5万円となり、得られた収益は若者自身の活動や必要物品の購入などに活用しました。「自分たちで得た収益を自分たちのために使う」という経験が、若者の自信や社会参加への意欲につながりました。規模としては小さな取り組みですが、若者が主体的に関わる実践の場として大きな意義を持つ取り組みとなりました。

一方で、事業計画に掲げていた「社会課題×若者」の視点を取り入れた新たな就労支援プログラムの開発については、意見交換にとどまり、具体的なプログラム化には至りませんでした。今後も地域の声を丁寧に拾いながら、実現可能な形を模索していきます。

サロン活動については、引き続き地域の交流拠点としての役割を果たしました。若者の参加機会を広げるため、ミニイベントや交流企画を実施し、世代を超えたつながりが生まれる場づくりを進めました。これにより、サロンが「誰もが安心して集える第3の居場所」として、より多様な人々に開かれた空間へと成長しました。

令和7年度の主な実績は以下のとおりです。

- コムサロン活動参加動員数：延べ74,441名
- サポステ等就労支援：登録者101名／就職者96名／相談延べ1,866件
- ひきこもり支援相談対応件数：相談延べ443件／関係機関へ繋いだ件数27件  
居場所利用者延べ945名

これらの取り組みを踏まえ、DRM活動を基盤に、以下の重点課題に取り組みました。

- 小商いへの挑戦と自主事業化への基盤づくり
- 利用者のサロン参加促進
- 無業者、ひきこもり当事者および保護者への支援
- 行政、他団体との連携による支援体制の強化

これからの取り組みを通じて、人と人が出会い、対話し、協力することで地域の力が引き出されることを改めて実感しました。小さな取り組みの積み重ねが、地域の未来をつくる確かな一歩となっています。

最後に、会員・寄付者の皆さまからのご支援に心より感謝申し上げます。令和7年度の挑戦は、皆様のお力添えがあってこそ実現できたものです。今後も地域と共に歩み、誰もが輝ける社会の実現に向けて取り組んで参ります。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

## コムサロン21の活動

コムサロン活動やその他のイベントの延べ参加人数は、  
年間で74,441人でした。

- ・がんメディカルサロン「はまなす」 第3金曜日に12回開催。  
延べ参加者は、104人。
- ・お城のそうじ 毎月第2日曜日朝7時より12回開催。  
延べ参加人数は、959人。
- ・姫路おでん場食談議 毎月第4月曜日開催で延べ参加人数は、181人。
- ・人間塾 毎月第3火曜日開催で、延べ参加人数は、71人。
- ・筆サロン 毎月1回開催で、延べ参加人数は、66人。



R7年6月8日(日)  
第405回 お城のそうじ 110人参加

## ユニバーサルツーリズム事業

誰もが安心して姫路市の観光を楽しめるまちを目指し、ユニバーサルなまちづくりは、単なるハード整備だけではなく、人による支援や配慮といった“ソフト面でのおもてなし”の充実が重要であるとの考えのもと、平成28年よりネットワークづくりに取り組んできました。

この取り組みは、超高齢化社会における観光のおもてなしとしても重要な役割を担うものであり、宿泊客や観光客の増加につなげるため、商店街や宿泊ホテル、観光施設などと連携しながら、誰もが安心して観光を楽しめる受入れネットワークの形成を進めています。

今後は、具体的な観光動機につながる体験型モニターツアーの実施をはじめ、姫路城周辺や手柄山公園等におけるユニバーサルな回遊移動ルートの調査・検証にも取り組んでいくことが期待されます。

また、高齢者や歩行に不自由のある方々が、市内各施設間をより快適に移動できるよう、電動モビリティのレンタル事業の整備にも取り組んでいます。



電動モビリティ(WHILL)で姫路城へ



姫路城マラソン 試乗コーナー

## 出会い応援事業(行政との連携)

実施日	タイトル	参加人数 (男性:女性)	カップル 成立組数	受託先	開催場所
R7年10月18日(土) ~19日(日)	恋するバス旅Vol.1 秋色の予感 夢前×安富 1泊2日	24名 (14:10)	7組	姫路観光コンベンション ビューロー	夢やかた、壺坂酒造、 グリーンステーション鹿ヶ壺、 夢乃そば
R7年12月14日(日)	恋するバス旅 Vol.2 歴史と美食の旅 書寫山園教寺×夢乃井	33名 (17:16)	10組	姫路観光コンベンション ビューロー	書寫山園教寺、 塩田温泉夢乃井
R8年2月8日(日)	恋するバス旅Vol.3 未来へのプロローグ いちご狩り×神前式	31名 (17:14)	8組	姫路観光コンベンション ビューロー	書写グリーンクラブ、 姫路ハートフル観光農園、 播磨国総社
R7年11月2日(日)	恋の馬車道 バス恋 生野銀山から 亀山御坊本徳寺	31名 (16:15)	6組	神河町	生野銀山~銀の馬車道 ~亀山御坊本徳寺

過去実績 2015年4月~2025年3月 44回開催 15組ご成婚

少子化の原因のひとつである、結婚する人の減少や結婚年齢の上昇を少しでも改善できるよう、出会いの機会を提供しています。

2025年度は、姫路観光コンベンションビューロー様から受託し、観光資源を活用した交流イベントを実施することで、姫路市への誘客促進及び、出会い支援を図ることを目的とし実施いたしました。



恋するバス旅 vol.1  
『焚き火&花火』



恋するバス旅 vol.3  
『だるまケーキの目入れ』

## ■ 姫路食文化協会・姫路食博事業

姫路食文化協会は、「食のまち・ひめじ」をテーマに、姫路地域の食産業の振興・魅力アップを目標に、活動しています。

令和7年度は、「姫路食博2025」を、大手前公園にて、令和7年11月22日(土)～24日(月・振休)の3日間開催しました。令和7年度も大手前通り「ほこみち」のナイトイルミネーションが実施されるのと連動して、時間も延長し、新たな魅力ある食の観光イベントの役割や効果、また、インバウンドのおもてなしを考慮に入れながら実施し、大好評をいただきました。

令和8年度の「姫路食博2026」は11月22日(土)～24日(月・祝日)の3日間、大手前公園にて開催を予定しています。

食の情報発信サイトも、食の情報の常時発信に取り組んでいます。



姫路食文化協会・姫路食博事業

## ■ 災害ボランティア支援事業

播磨地域の災害ボランティア支援ネットワークづくりを目的に、一般社団法人全国災害ボランティア支援機構のアドバイスを受けながら、県の「大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練」などに参加し、そこで得た情報を、中・西播磨の団体と共有することで防災に対する意識向上を図ります。また、1.17の「ひょうご安全の日」中播磨地域の集いin姫路の活動に協力し、啓発活動に取り組んでいます。



災害ボランティア支援事業

## ■ 播磨NPO中間支援センター事業(ひょうごボランタリープラザ助成金事業)

NPO活動を行う団体や個人が事業を実施するにあたって、法人化の仕方や、新たに抱える様々な運営に関する悩みや問題を解決するため、アドバイスやマッチングを行いました。

①相談、②情報提供・ネットワーク、③人材育成、④書類作成指導等、中間支援組織であるコムサロン21が持つ多様なノウハウやネットワークを活用して課題を持つ団体等のサポートをすることにより、地域のNPO等の活動を具体的に解決・共有できる拠点として、総合的な運営支援を行いました。

個別相談 108件 専門家相談 3件 電話相談 319件 書類指導 1件  
ネットワーク会議 5回 ボランティア・インターン受入れ 合計 208名



相談風景

播磨NPO 中間支援センター事業  
(ボランティアプラザ助成金事業)

## ■ 子育てサロン防災共育プロジェクト(ひょうごボランタリープラザ助成金事業)

子育て世帯を対象に、「子育て×防災」をテーマとした子育てサロンおよび体験型イベントを年間を通して実施しました。商業施設ピオレ姫路を中心に、縁日や交流会、ランチ付きイベント等のサロンを開催し、親子が楽しみながら防災について学ぶ機会を提供しました。また、姫路ハロウィンでのブース出展や、ひめじ防災プラザ見学ツアーなどを通じ、多くの親子に対して日常の備えを考えるきっかけを創出しました。防災チェックシートや体験型コンテンツを取り入れることで、防災を「特別なもの」ではなく「日常の一部」として意識づけることに寄与しました。 延べ人数:824名



子育てサロン防災共育プロジェクト  
(ボランティアプラザ助成金事業)

実施日	タイトル	大人	子供	スタッフ	企業	合計
R7年7月19日(土)	浴衣でこども縁日を楽しもう×親子で防災を考えよう	53名	39名	8名		100名
R7年9月20日(土)	子育てサロン9月の活動日×親子で防災を考えよう	19名	14名	9名	3名	45名
R7年12月27日(土)	ランチ付き忘年会×親子でちょこっと防災×家計改善セミナー	21名	16名	9名	2名	48名
R7年10月25日(土)	姫路ハロウィン「姫ハロ」×親子で防災を考えよう	291名	306名			597名
R8年2月23日(月祝)	ひめじ防災プラザを親子で探検しよう! & ランチ交流会	10名	17名	7名		34名